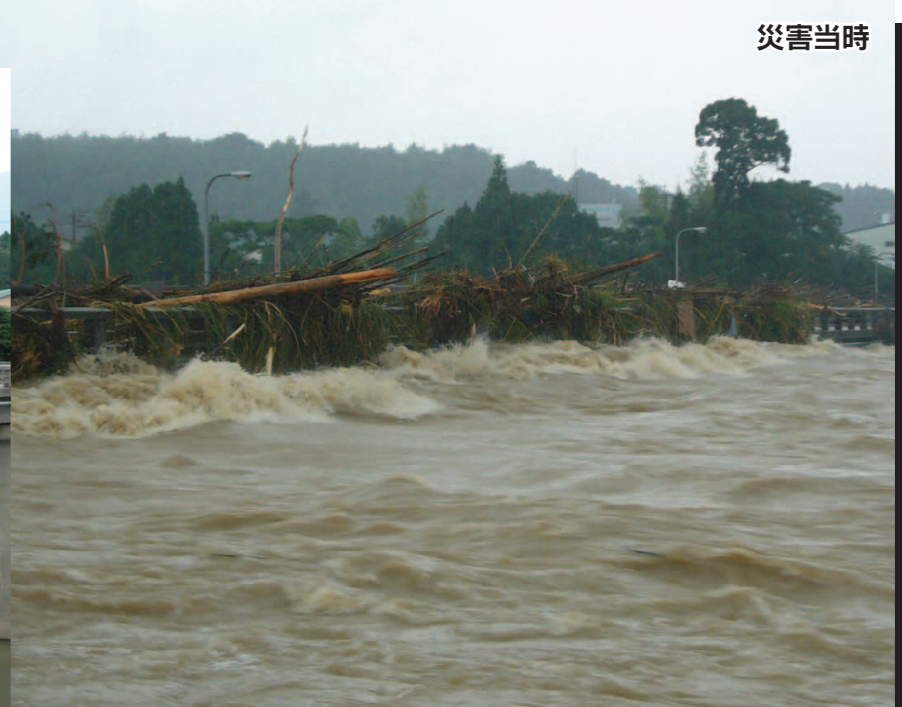


あれから一年……

災害当時



宮都大橋



現在



災害当時

二渡町



現在

昨年の7月に発生した鹿児島県北部豪雨災害から1年が経ちます。災害当時と現在の様子を写真で見ながら、この一年を振り返ってみました。



災害当時

川原町 宮都大橋より上流付近



現在



災害当時

旭町から虎居町付近



現在



災害当時

山崎町



現在

■平成18年

〇主な出来事〇

- 7月21日
 - 18時00分 災害警戒本部設置
 - 20時40分 警戒水位を突破
 - 22日9時00分頃まで、警戒水位付近で推移
- 7月22日
 - 10時00分 災害対策本部設置 同時に町内の避難所を開設
 - 10時20分 危険水位を突破
 - 11時00分 避難勧告を発令
 - 11時30分 計画高水位を突破
 - 11時35分 避難指示(切替)



- 11時45分 自衛隊派遣要請
- 12時00分

- 避難指示(区域拡大)
- 12時15分
- 避難指示(区域拡大)
- 13時50分
- 自衛隊災害派遣部隊 虎居到着
- 16時30分
- 自衛隊にヘリコプター救助要請
- 19時17分
- 残存者なしを確認

- 7月23日
 - 17時00分 避難解除
- 7月23日
 - 災害ボランティアセンター設置
- 7月24日
 - 北側一雄国土交通大臣(当時)、宮路和明衆議院議員、伊藤祐一郎鹿児島県知事らが現地調査



- 7月25日
 - 嘉数知賢内閣府副大臣(当時)ほか政府調査団災害調査
- 7月28日
 - 鹿児島県防災ヘリによる被災状況調査